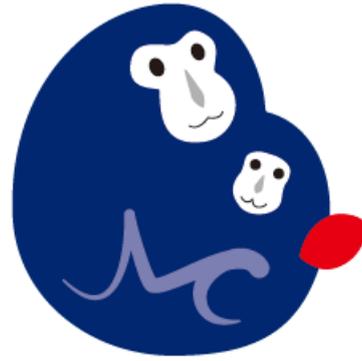


F A X 送付状



JAPAN MONKEY CENTRE

送信先 報道各位

送信枚数 本紙を含めて 2枚

送信日 2023年 10月 12日

10/17(火)動物慰霊祭を執りおこないます

例年、創立記念日に今まで日本モンキーセンターで亡くなった動物たちに感謝の意を表し、動物慰霊祭を執りおこなっております。今年は、18種38頭の霊長類が亡くなり、計6,815頭を供養します(2023年10月10日現在)。霊長類以外の亡くなった飼育動物たちも併せて供養いたします。

今年、日本モンキーセンターは67回目の創立記念日を迎えます。この慰霊祭では、飼育担当者はもちろん、学部や事務部のスタッフも全員が順次参列し、手づくりで心のこもった進行を計画しています。一般のみならず、果物(バナナを除く)や野菜、栗やどんぐり、樹木の苗木などの「お供えもの」を持ってご参列いただけます。お供えものは後日、飼育している動物たちのために役立っています。お供えもの(リンゴ、ミカン、マンゴー、メロン、パイナップルなど果物類、サツマイモ、葉物、根菜類、栗やどんぐりなどの堅果、動物用の遊具や採食装置※市販の新品のみ、樹木の苗木、など)の受け付けは、10月14(土)から開始し、慰霊祭の当日の10月17日(火)13時まで行っております。※宅配でも受け付けます。

多くの方に慰霊祭を知って頂きたい、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

創立67周年・動物慰霊祭 概要

日時：2023年10月17日(火)13時00分～(雨天決行)

場所：ビジターセンター左手奥 動物慰霊碑(猿塚)前

進行：綿貫 宏史朗(附属動物園部長)

プログラム：

13時00分～

開祭挨拶 伊谷 原一(日本モンキーセンター所長)

飼育員代表によるおくる言葉 川崎千穂(飼育員)

13時15分～ 献花、献果

13時30分頃 終了

資料：この1年で亡くなった霊長類（一部）

写真：Wao ランド mini ワオキツネザル レイコ（♀） 永眠 2023年9月2日



1991年4月2日に生まれたレイコ。イギリスからやってきました。モンキーセンターのワオキツネザルの中で一番の高齢個体でした。享年32歳。たくさんの子供たち孫たちを残してくれたレイコ。ファンの皆様からは「始祖」と尊敬の意を込めて称されました。大病を患い何度も入院をしましたが、信じられないくらいのスピードで回復して、群れのもとに戻ってきました。生命力の強さに驚かされていました。下の歯が少ないため、ときおり舌がペロリと出てしまうチャーミングなレイコでした。

◆おくる言葉読み手：川崎千穂（かわさき ちほ）

Wao ランド、Wao ランド mini、マダガスカル館、を担当。入社1年目。キツネザル担当し半年。最近、園内ガイドやオンラインガイドのデビューをし、来園者にキツネザルの魅力を伝えている。

お問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp

担当：坂口、赤見、江藤、安倍

※その他の イベント情報などは、過去のプレスリリース原稿、

または Web サイトにてご確認ください。 <https://www.j-monkey.jp/event/>